

2024 年度ソフトウェア動向調査（個人向け） 単純集計グラフ

2025 年 4 月 8 日
独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
デジタル基盤センター
デジタルエンジニアリング部
ソフトウェアエンジニアリンググループ

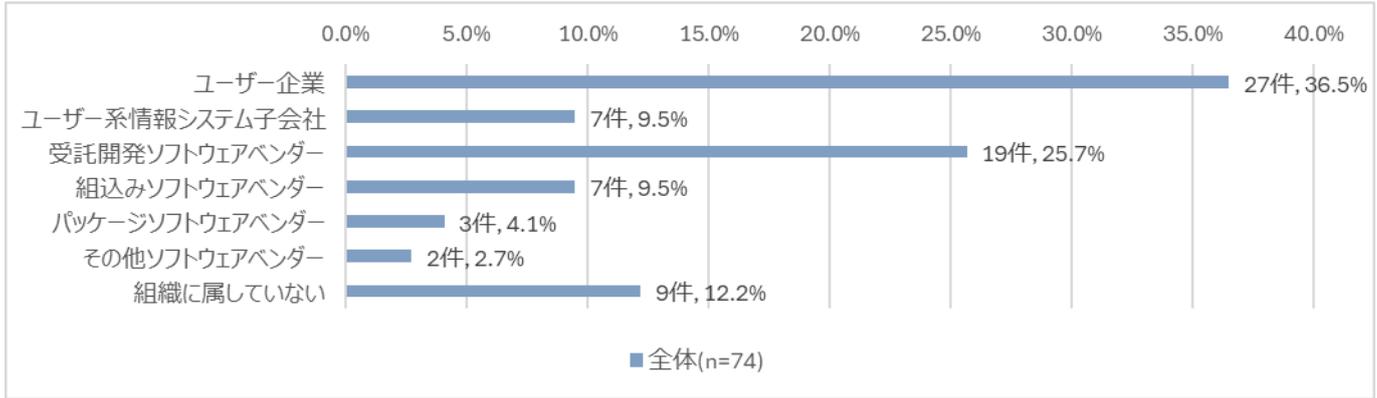
■ 留意事項

- ・ 2024 年度ソフトウェア動向調査（個人向け）の回答結果 74 件（2025/3/31 時点）を集計しグラフにしたものである。
- ・ グラフの構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100%とならない可能性があるので注意すること。
- ・ 「2024 年度ソフトウェア動向調査」は以下のサイトで公開している。
 - <https://www.ipa.go.jp/digital/software-survey/software-engineering/result-software2024.html>

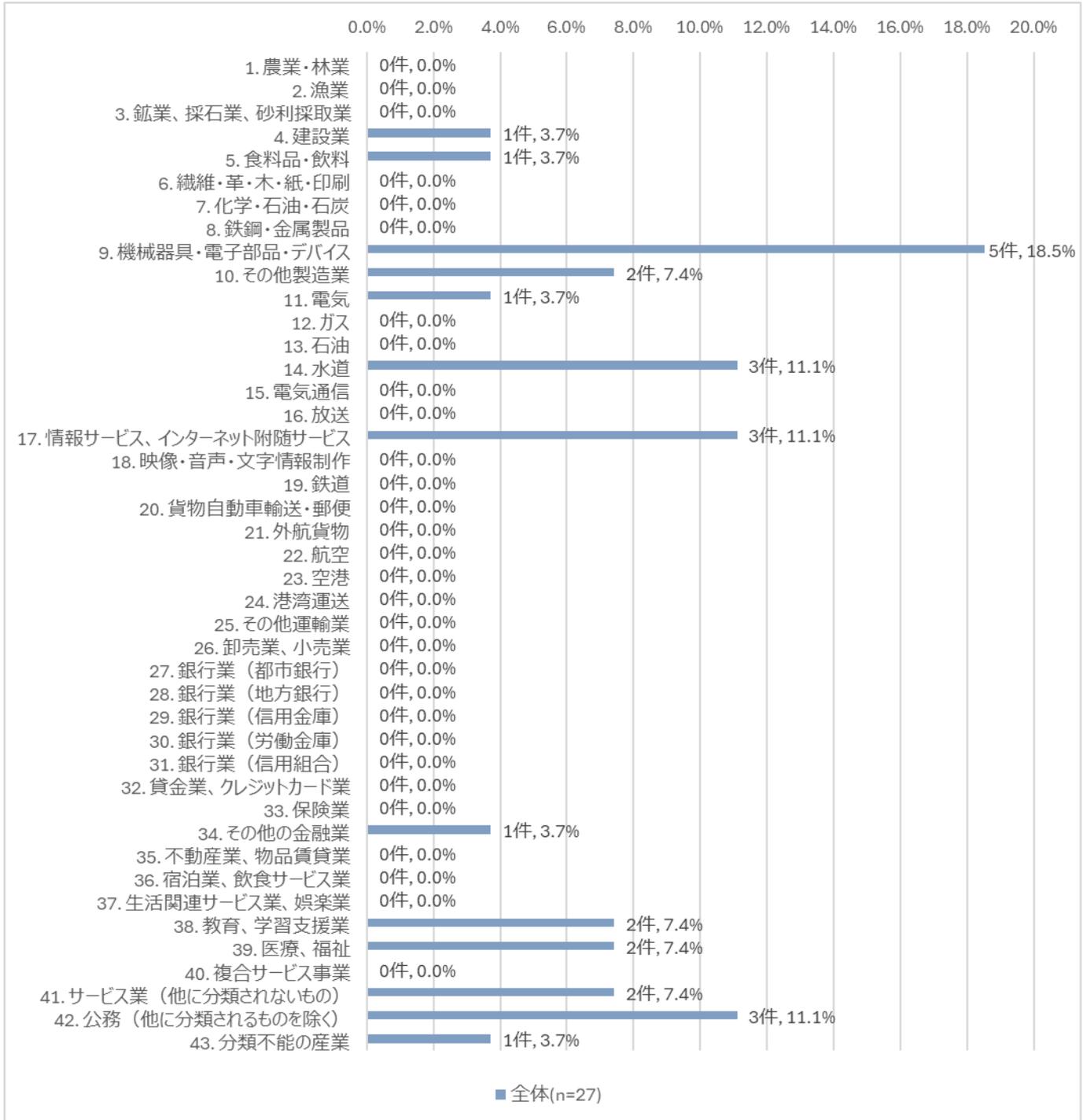
本レポートは、その内容に関する有用性、正確性、知的財産権の不侵害等の一切について、当組織が如何なる保証をするものではありません。
また、本レポートの読者が、本レポート内の情報の利用によって損害を被った場合も、当組織が如何なる責任を負うものではありません

<プロフィール>

Q1-1 企業種別



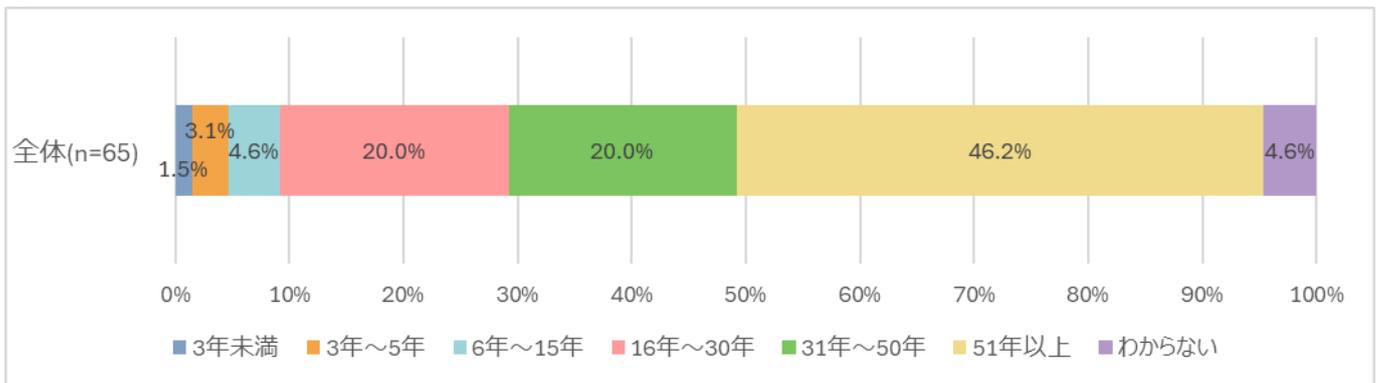
Q1-2 産業区分



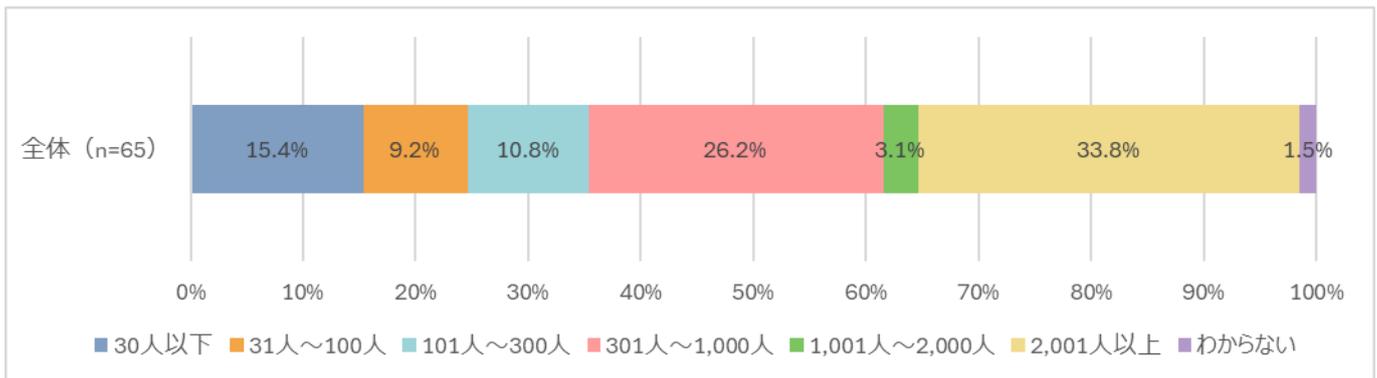
Q1-3 所在地



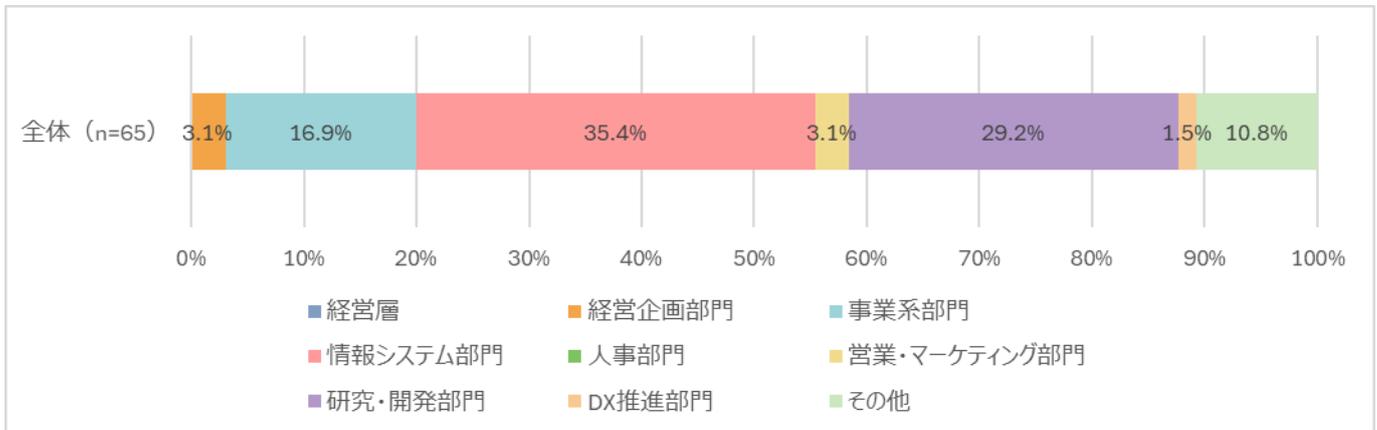
Q1-4 設立年数



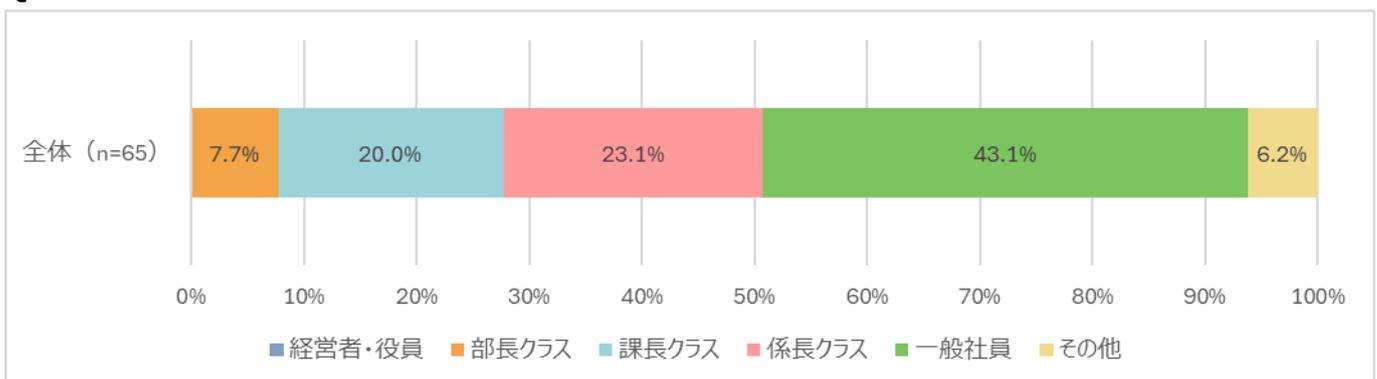
Q1-5 従業員数



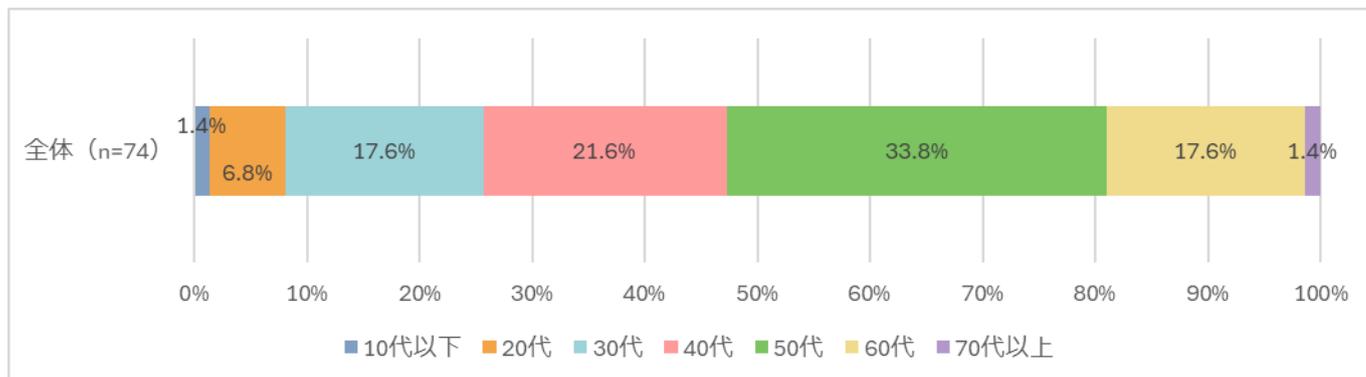
Q1-6 所属部門



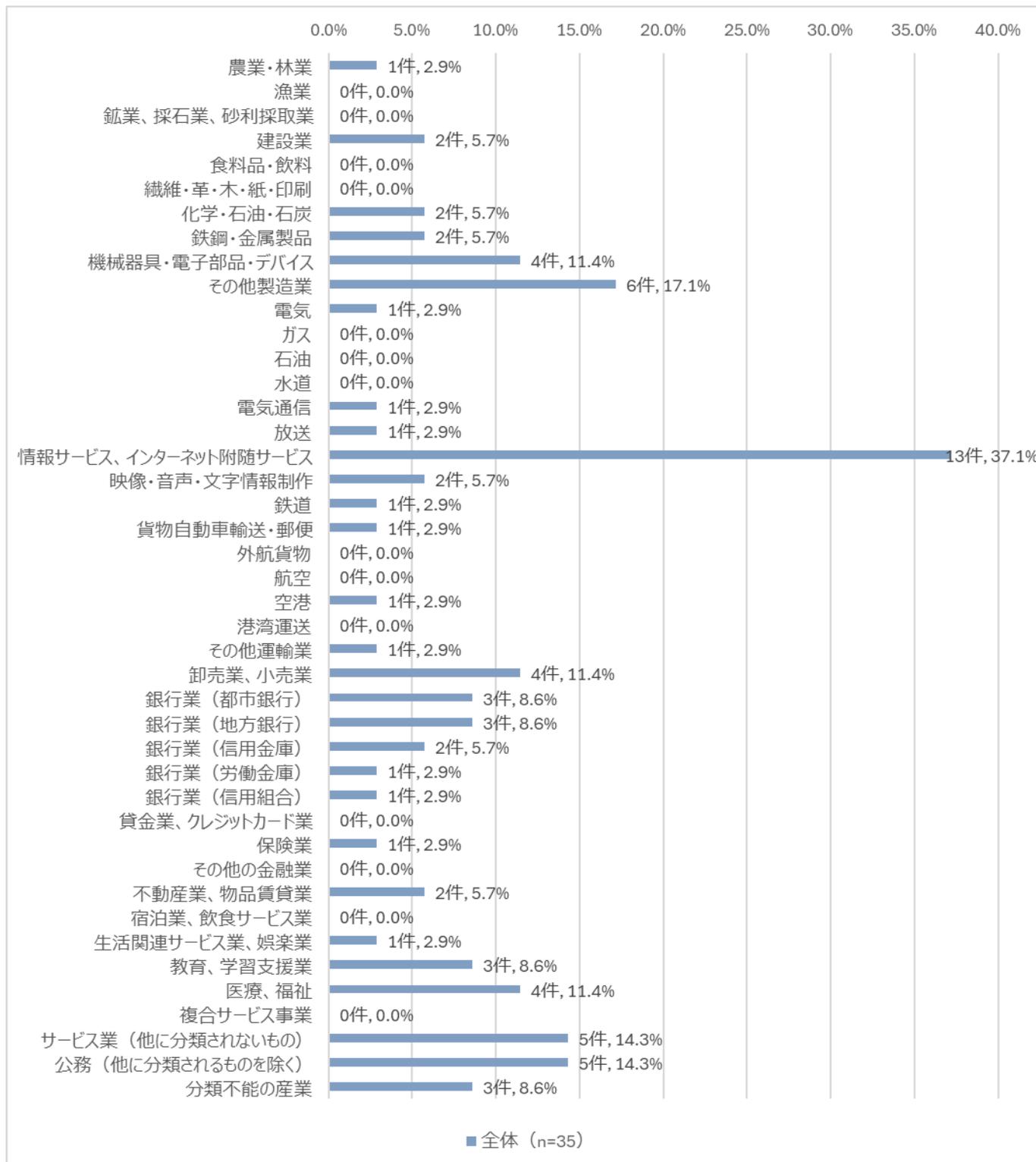
Q1-7 役職



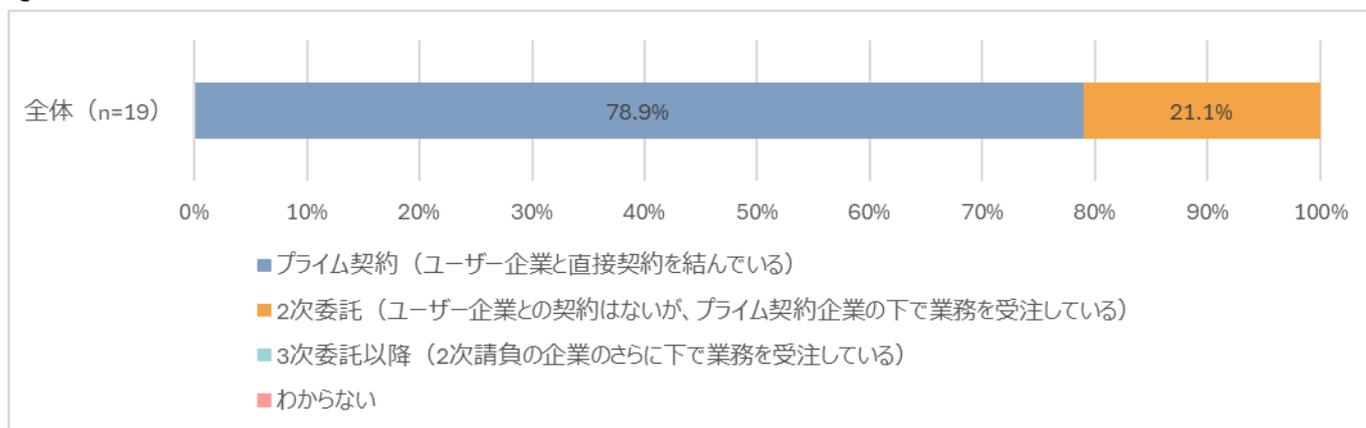
Q1-8 年代



Q1-9 プロジェクトの産業区分

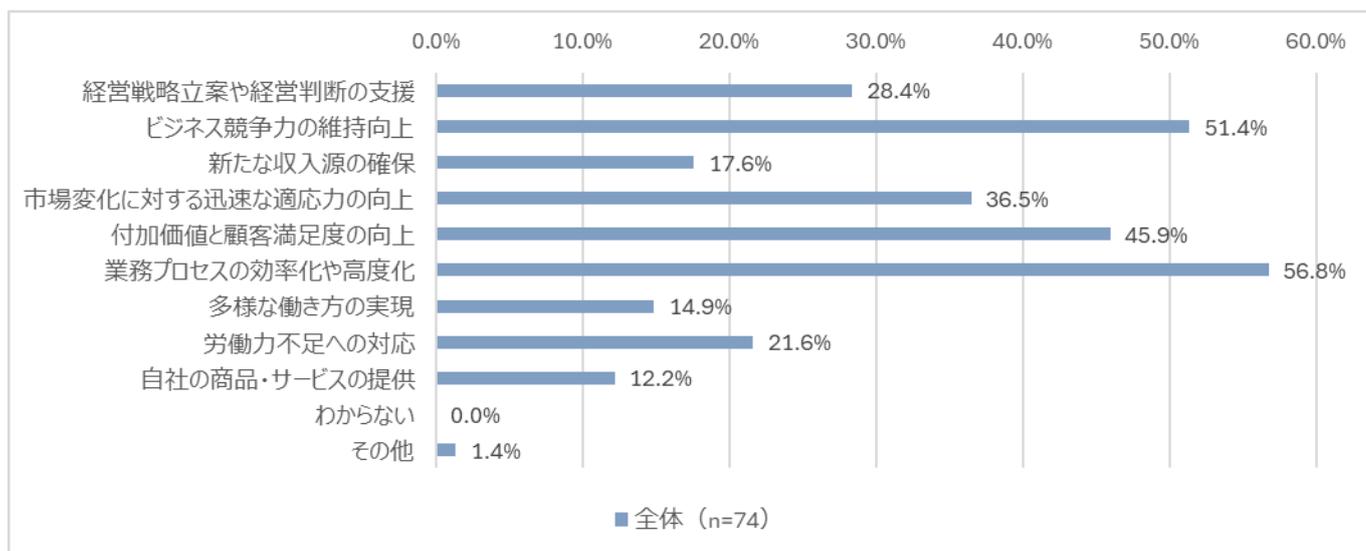


Q1-10 ユーザー企業との委託関係

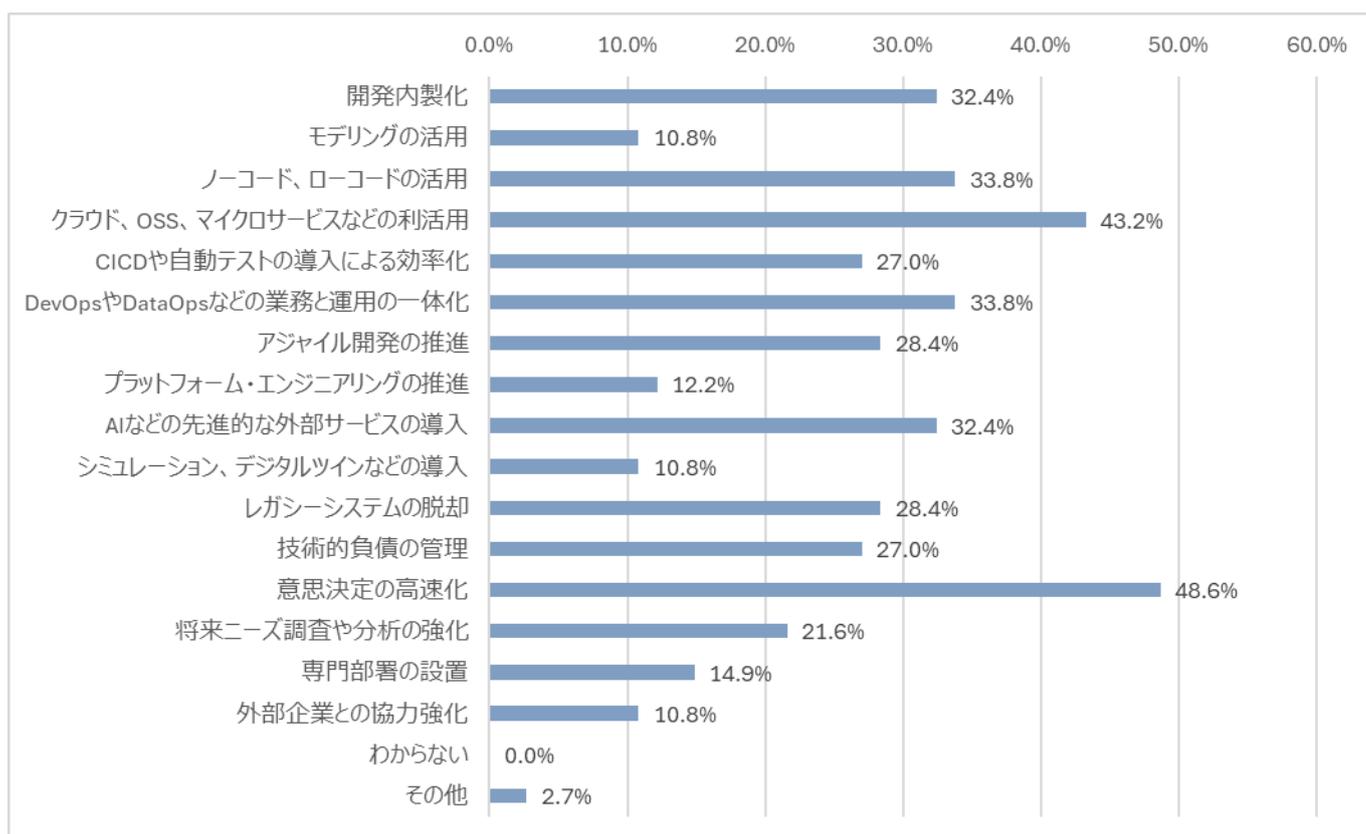


<メイン>

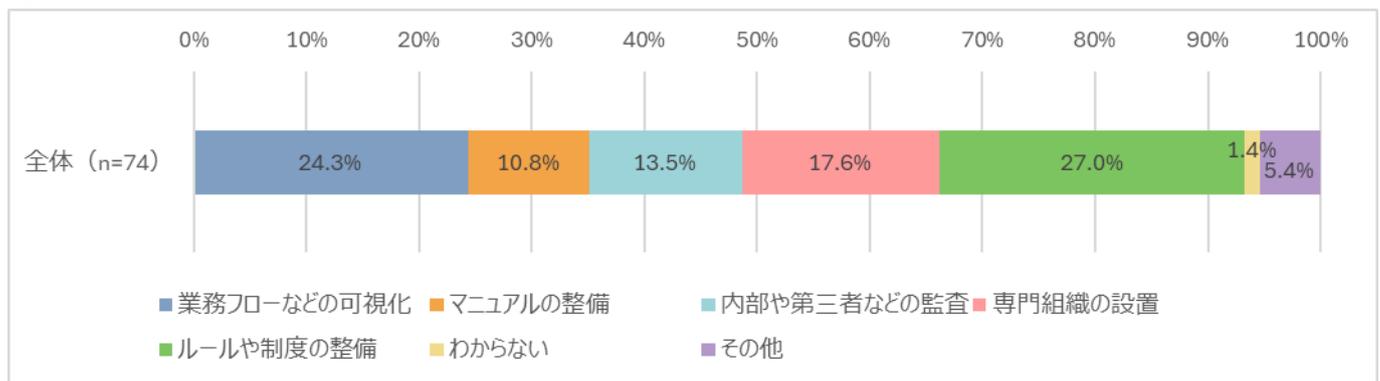
Q2-1 ソフトウェアが事業に与える影響の重視事項



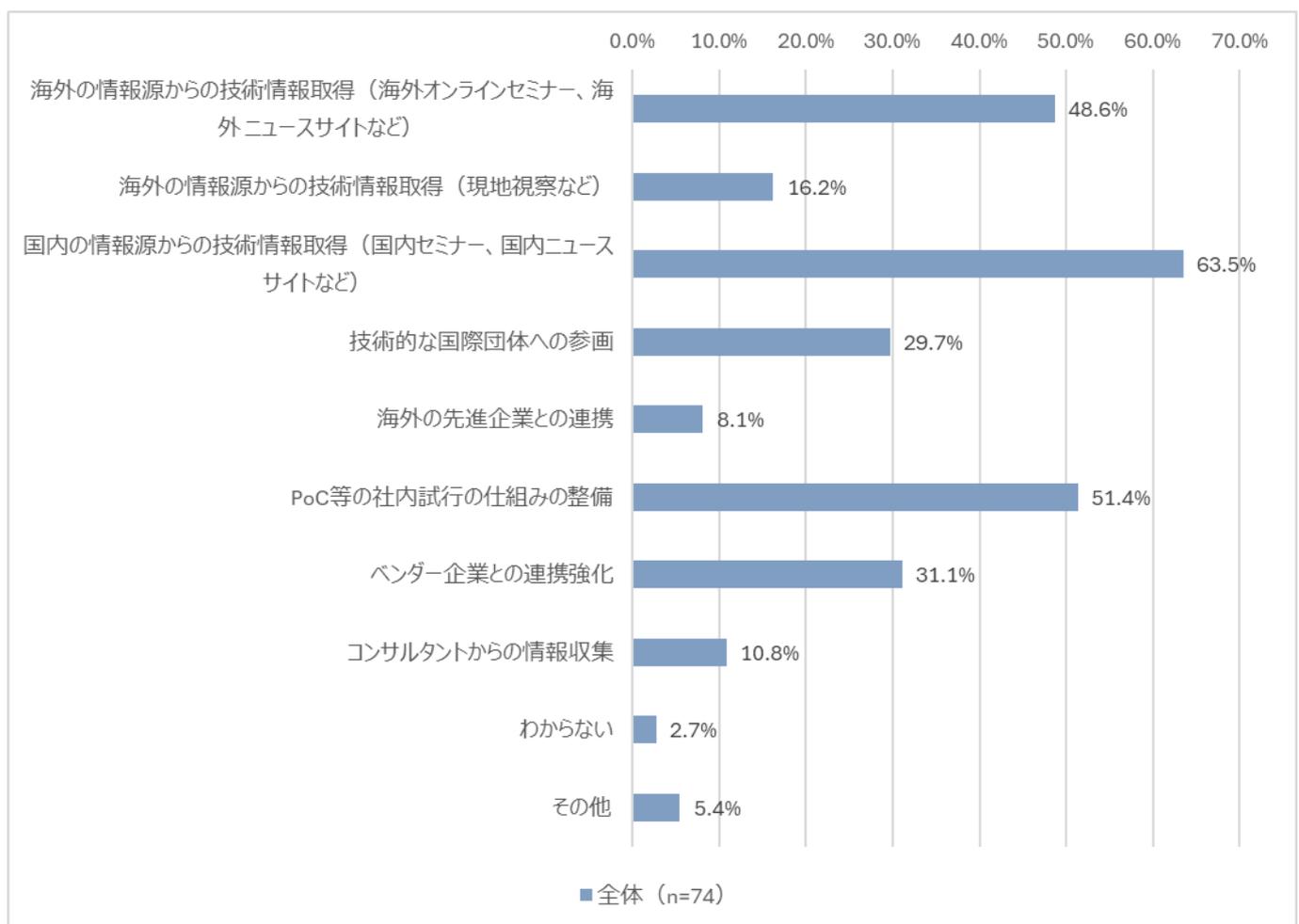
Q2-2 アジリティの高いソフトウェア開発を行う上での重視事項



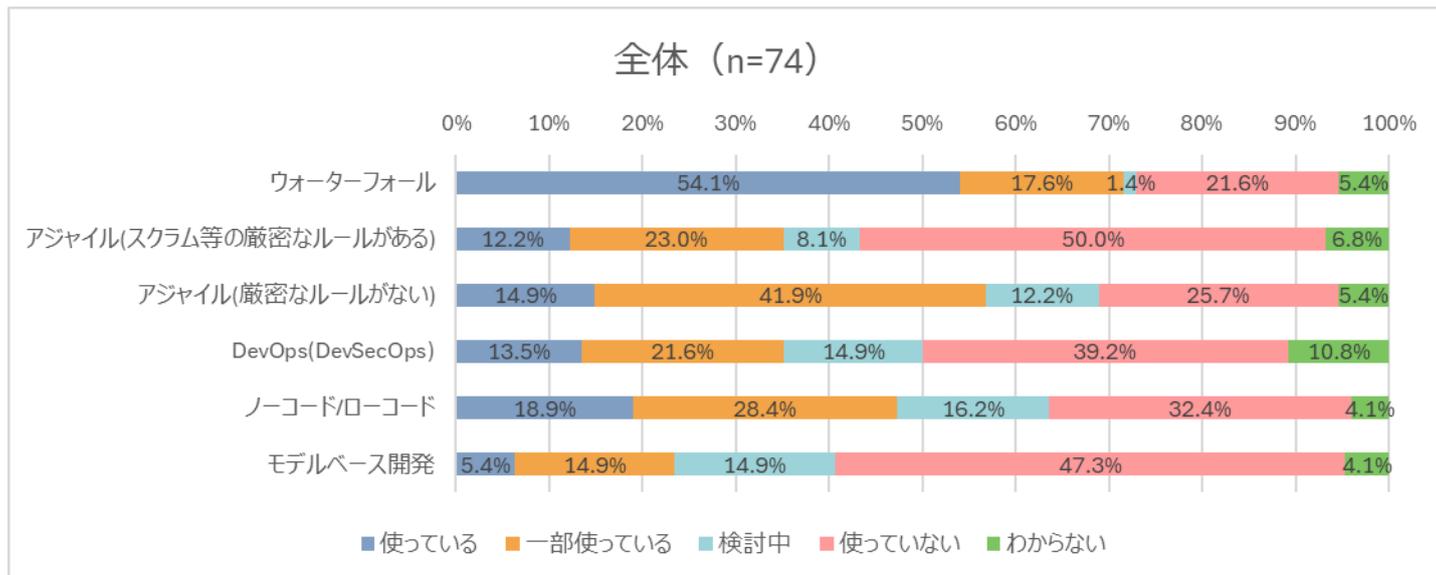
Q2-3 システムのアカウントビリティの重視事項



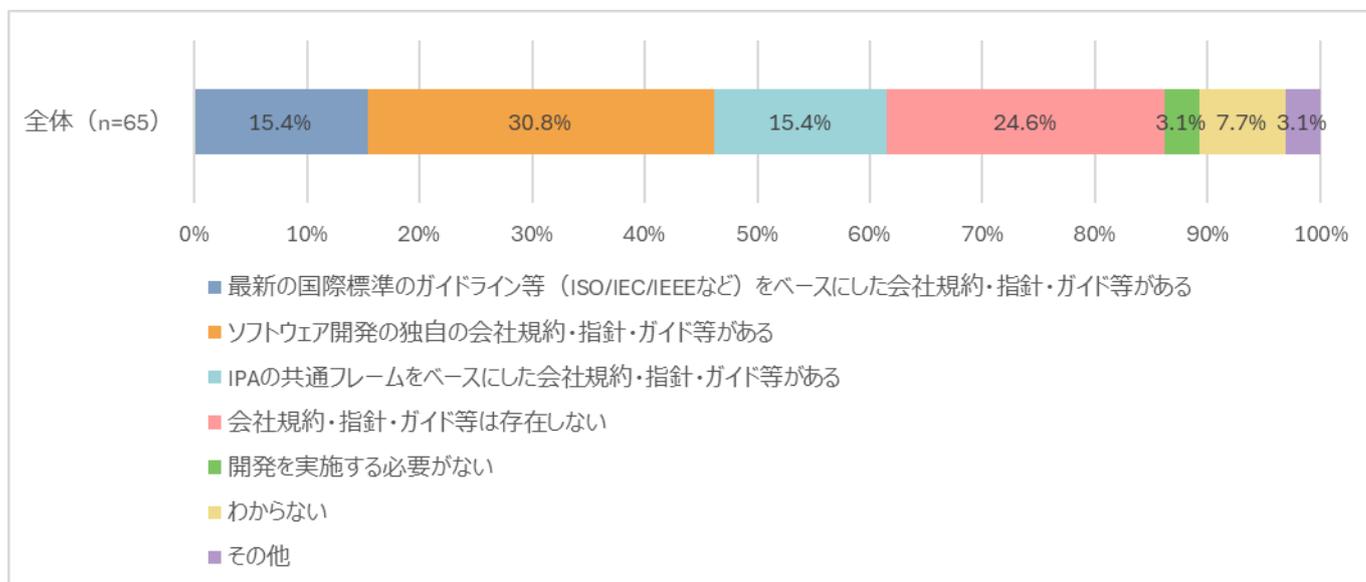
Q2-4 新技術への対応の重視事項



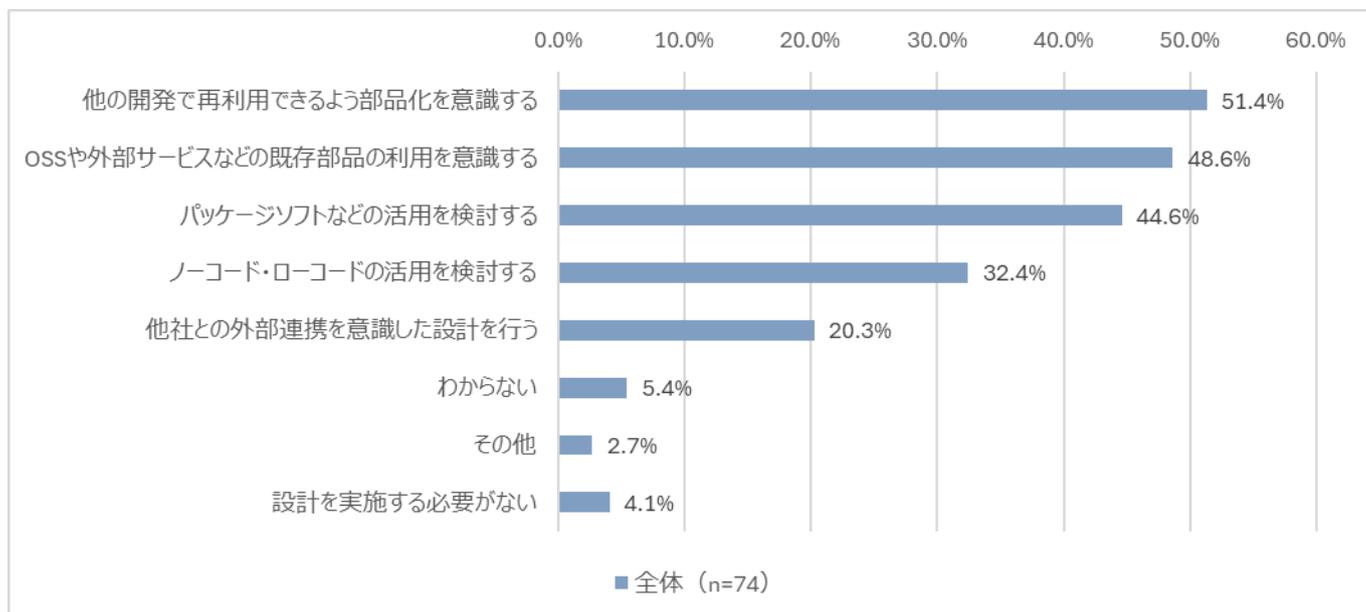
Q2-5 ソフトウェア開発ガイドライン制定状況



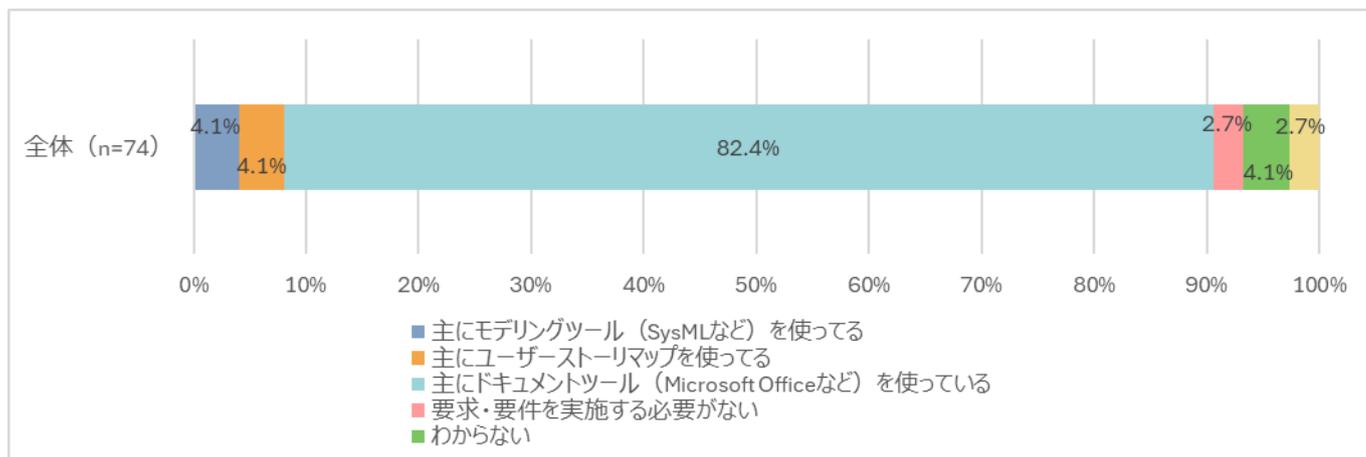
Q2-6 ソフトウェア開発ガイドライン制定状況



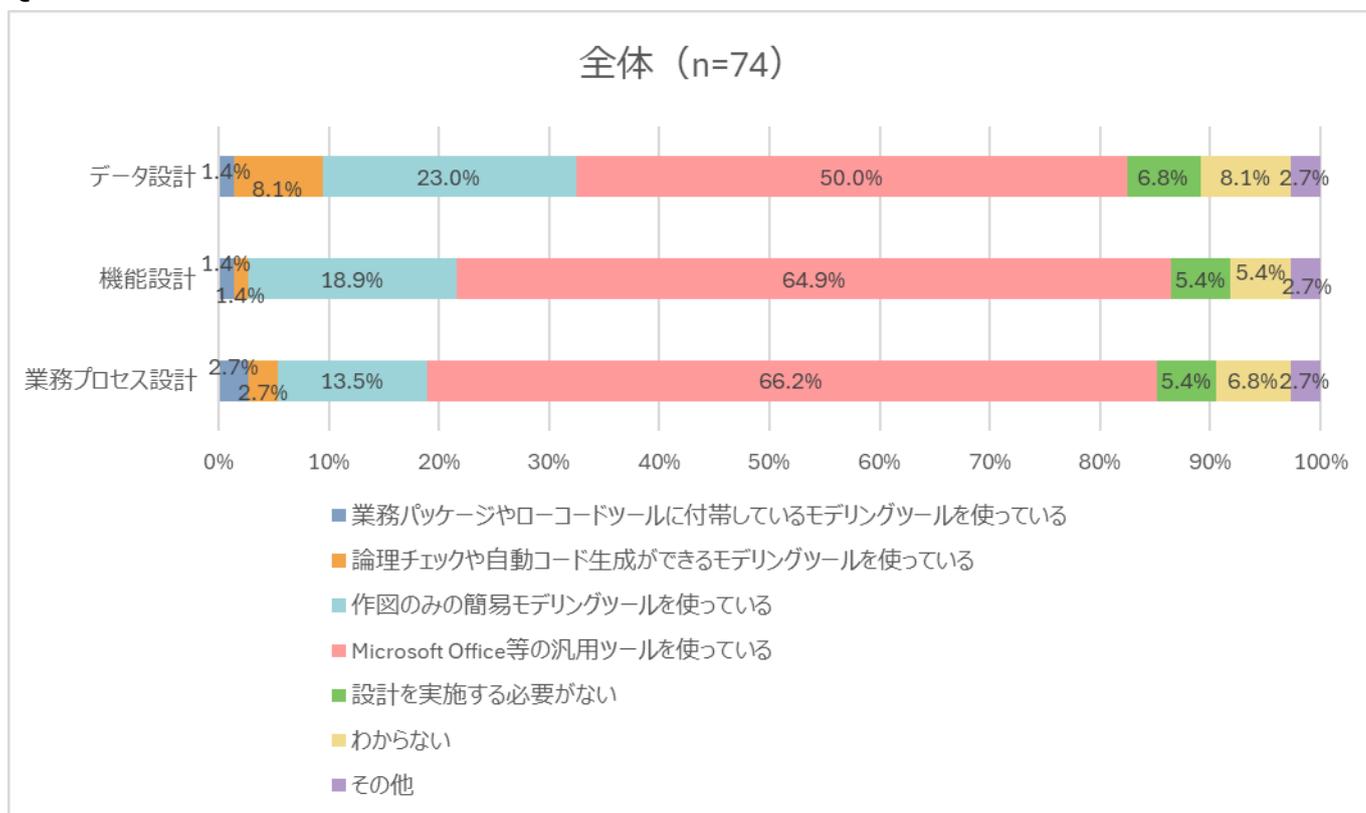
Q2-7 設計時の方針



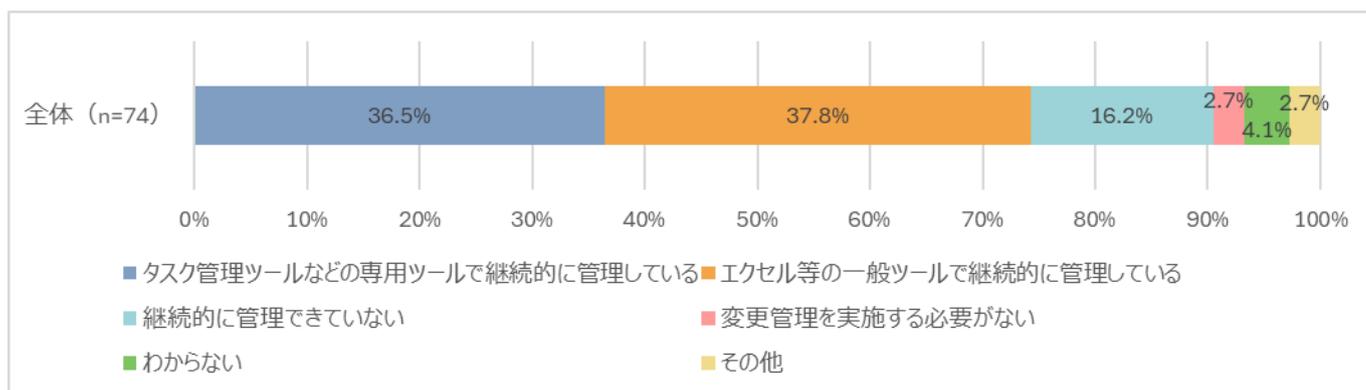
Q2-8 要求・要件の可視化状況



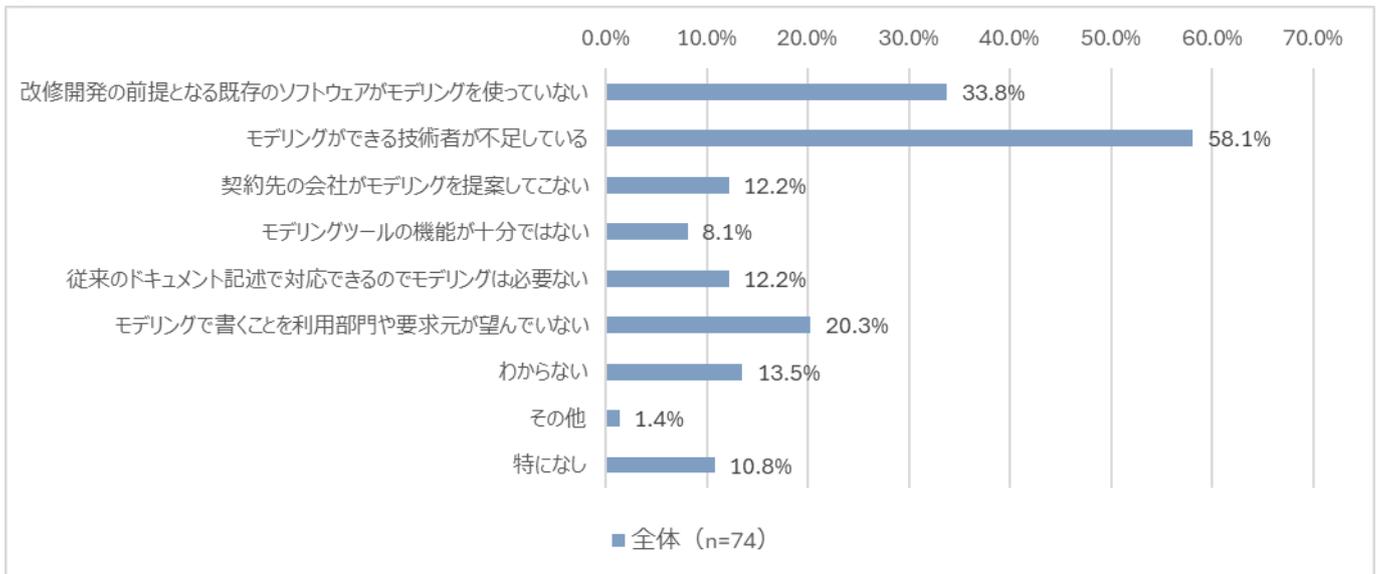
Q2-9 設計の可視化状況



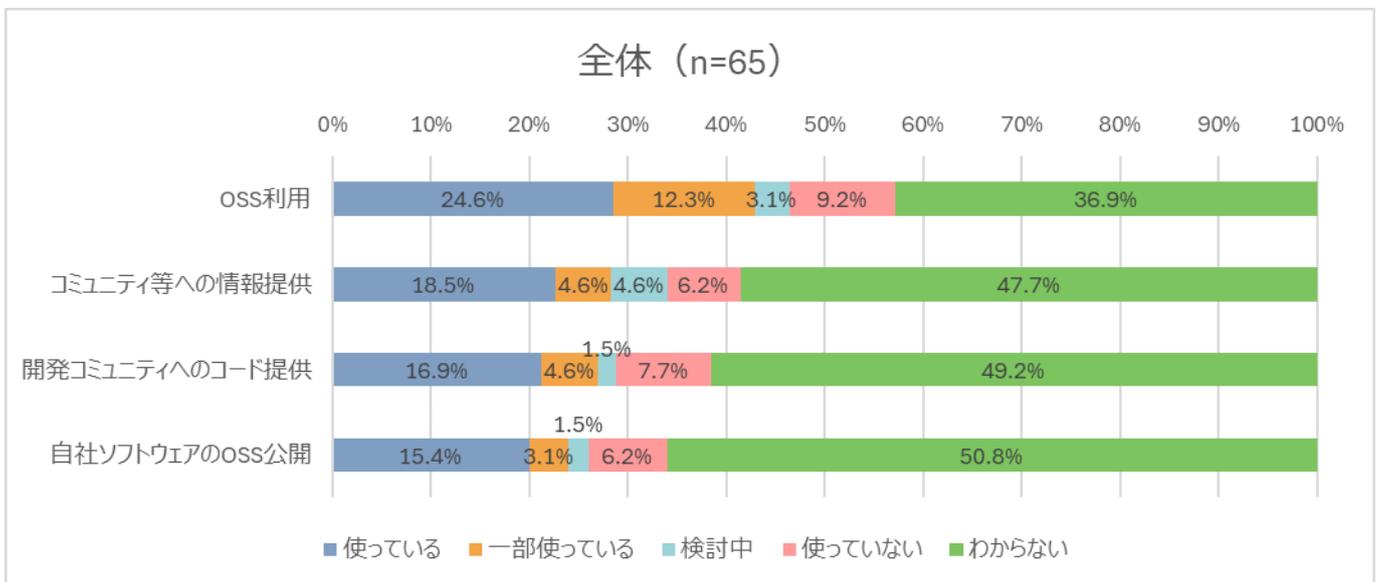
Q2-10 変更管理の実施状況



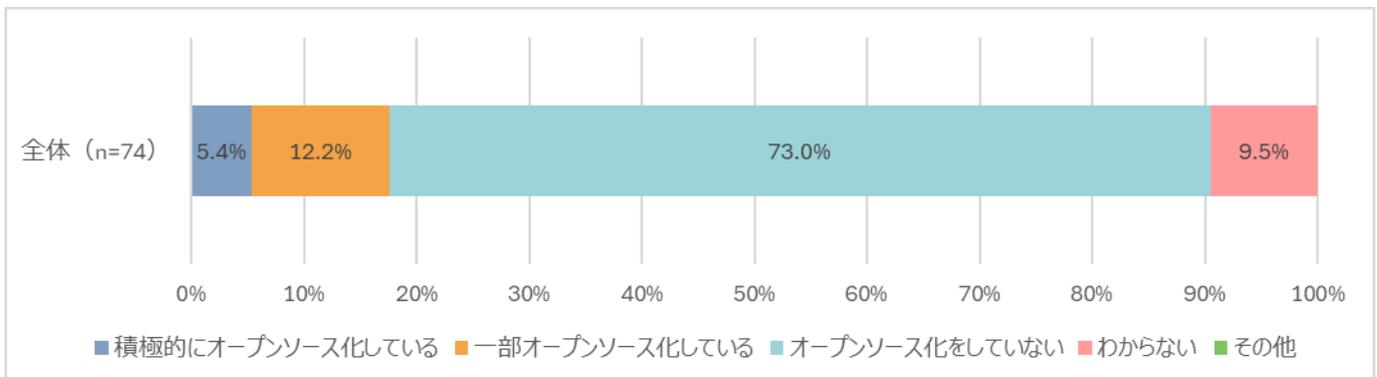
Q2-11 モデリングツールの課題



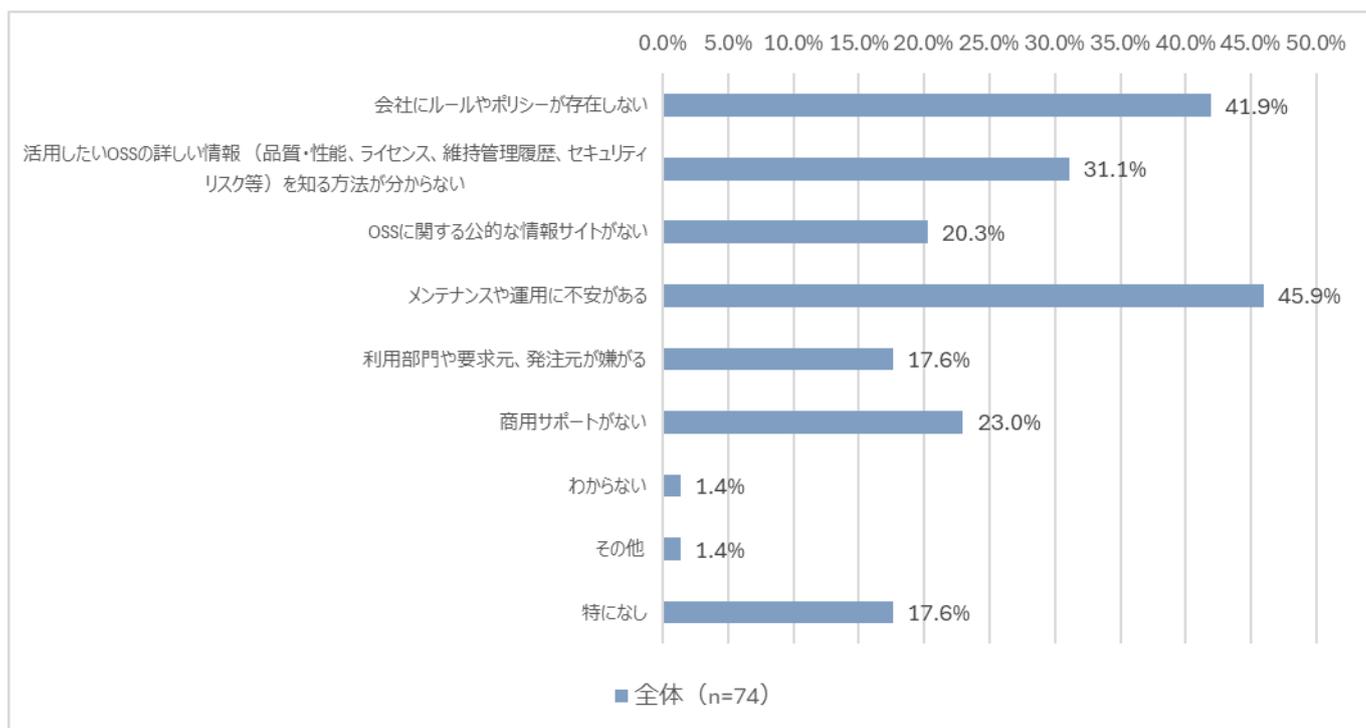
Q2-12 OSS に関するポリシーの制定状況



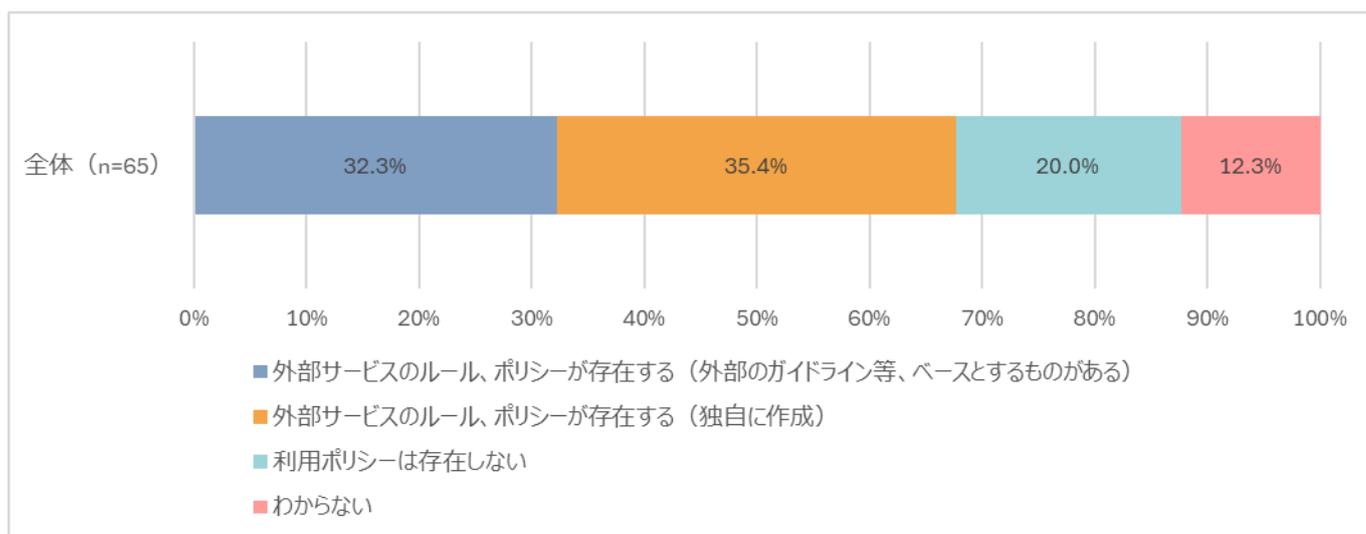
Q2-13 オープンソース化状況



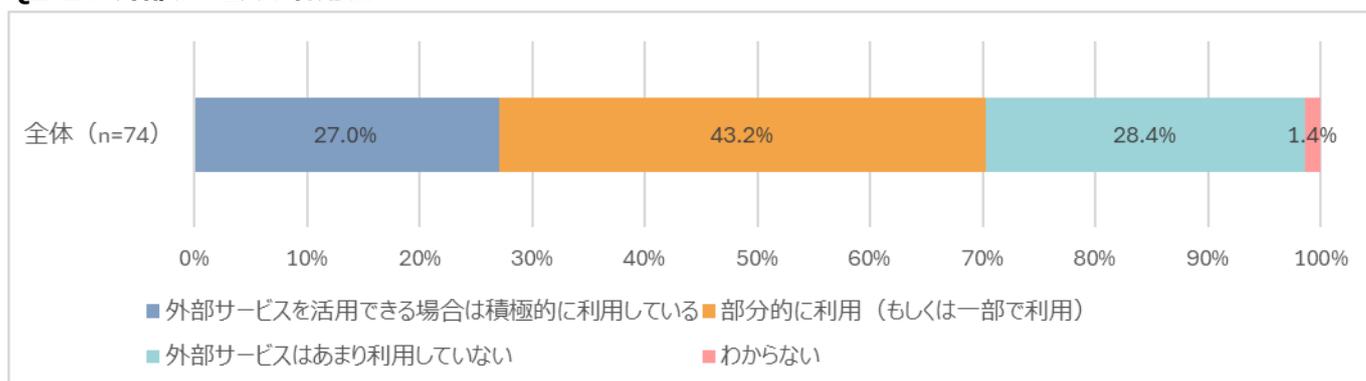
Q2-14 OSS 利用時に関する課題



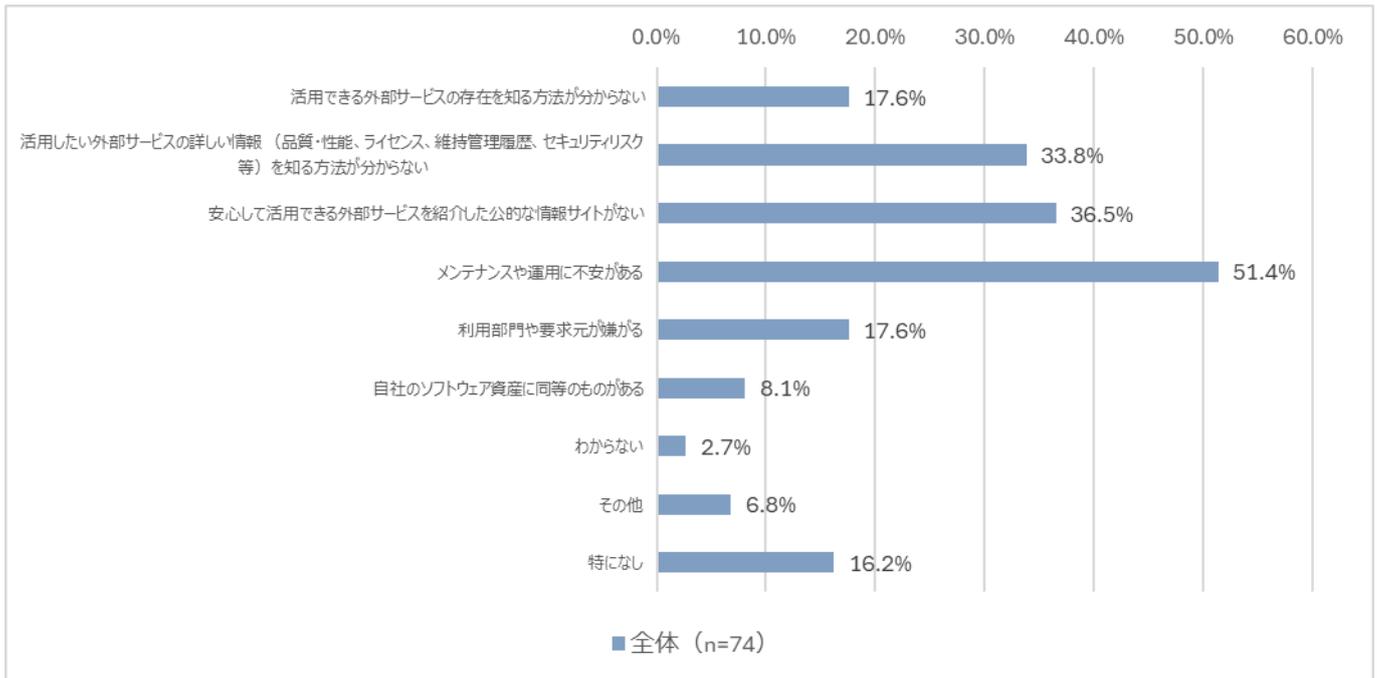
Q2-15 外部サービスの利用ポリシー



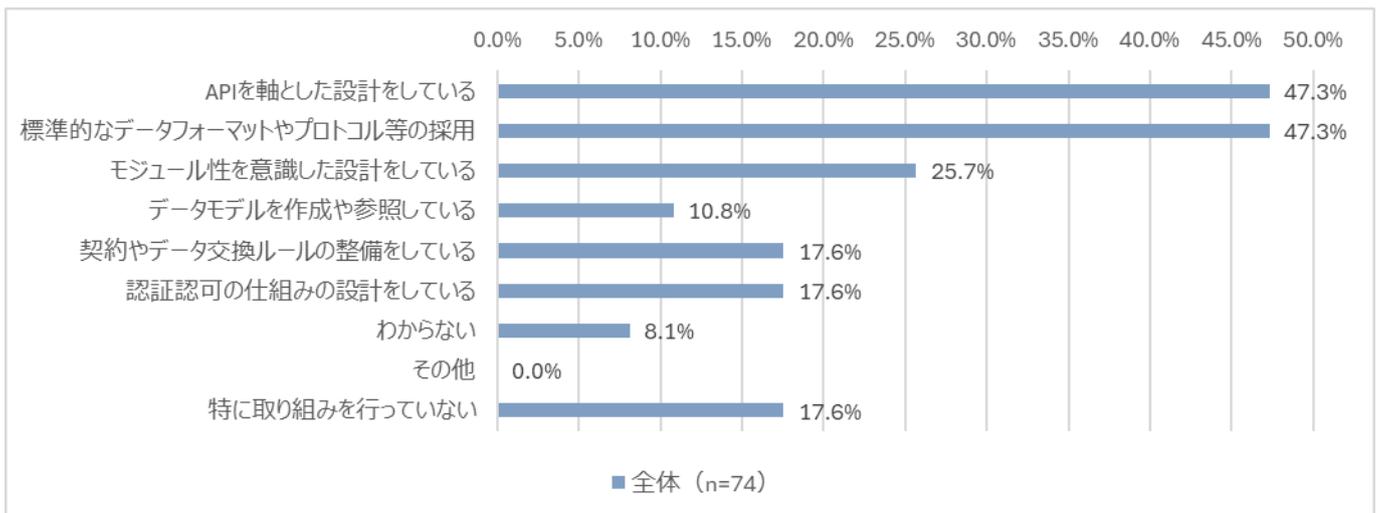
Q2-16 外部サービスの利用度



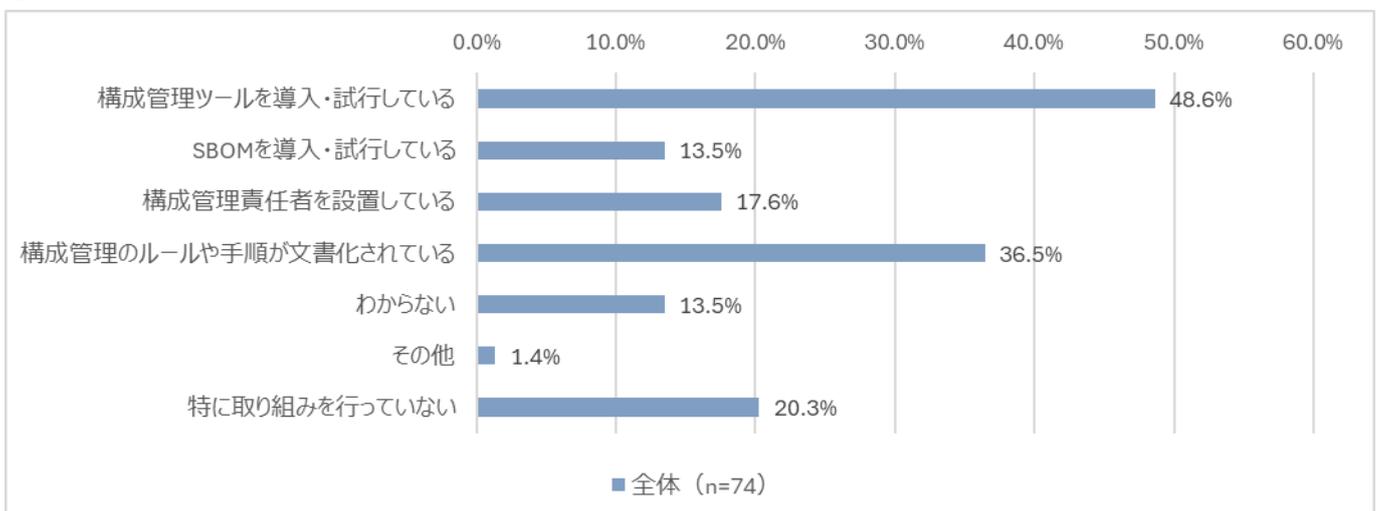
Q2-17 外部サービス利用の課題



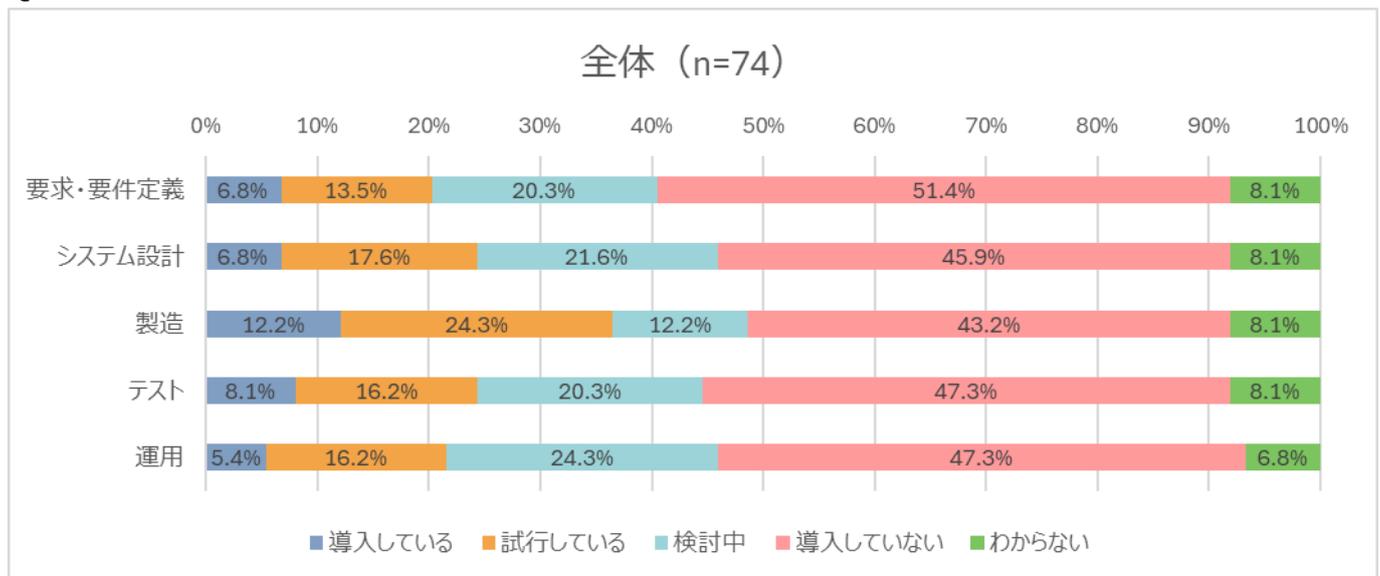
Q2-18 システムの外部連携の取り組み状況



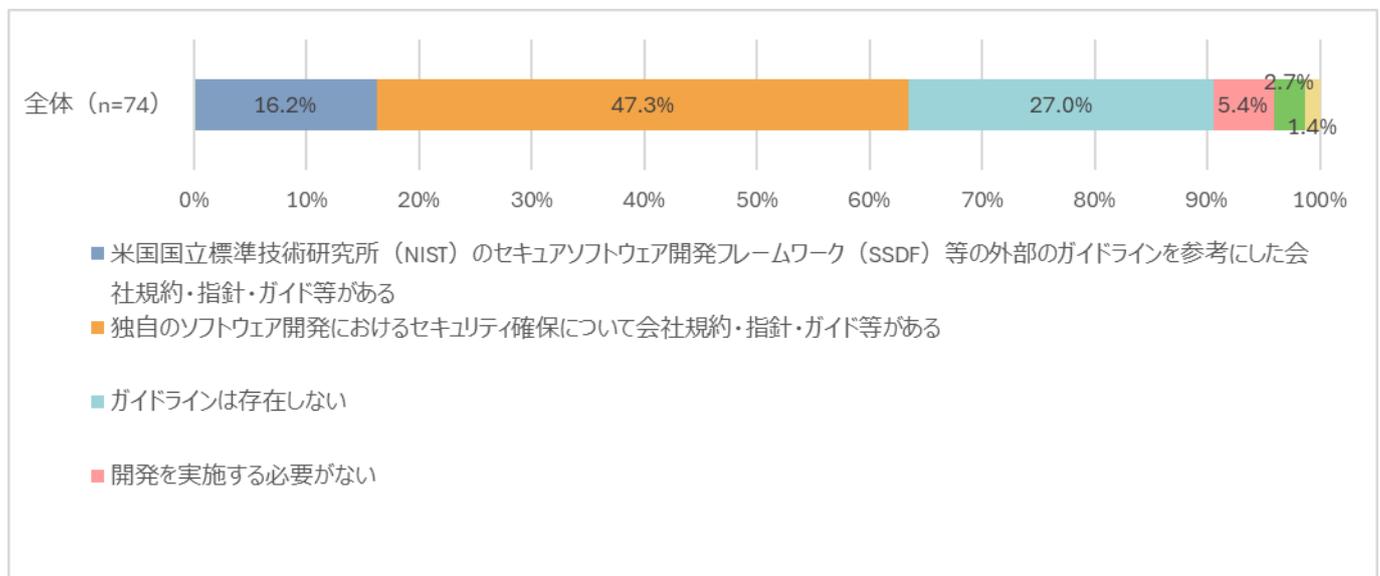
Q2-19 構成管理の状況



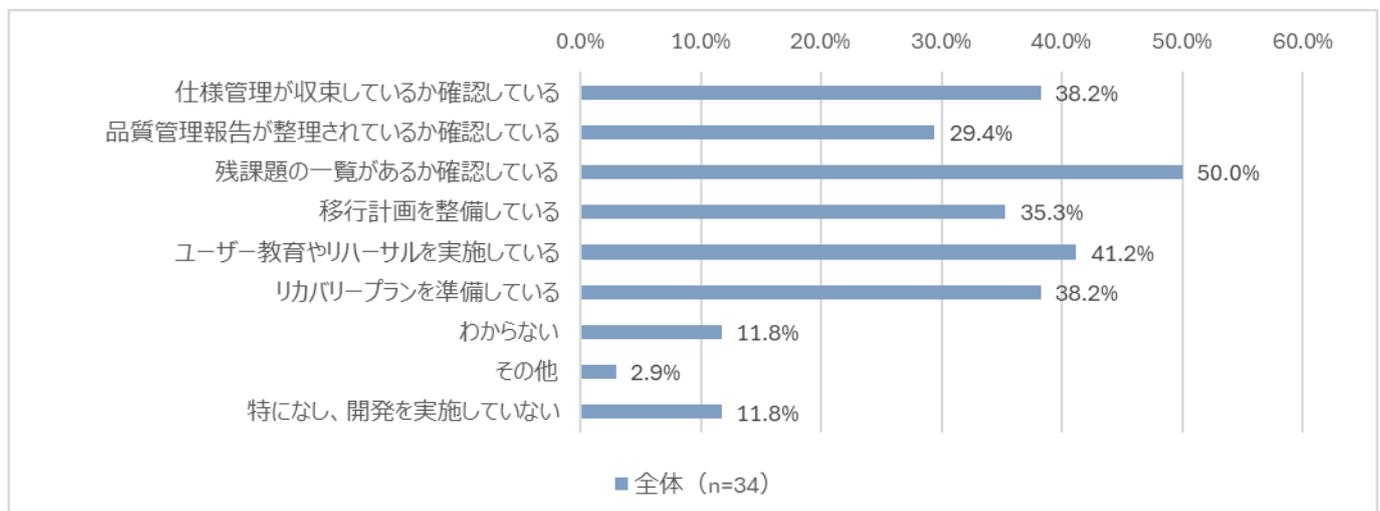
Q2-20 AI 導入状況



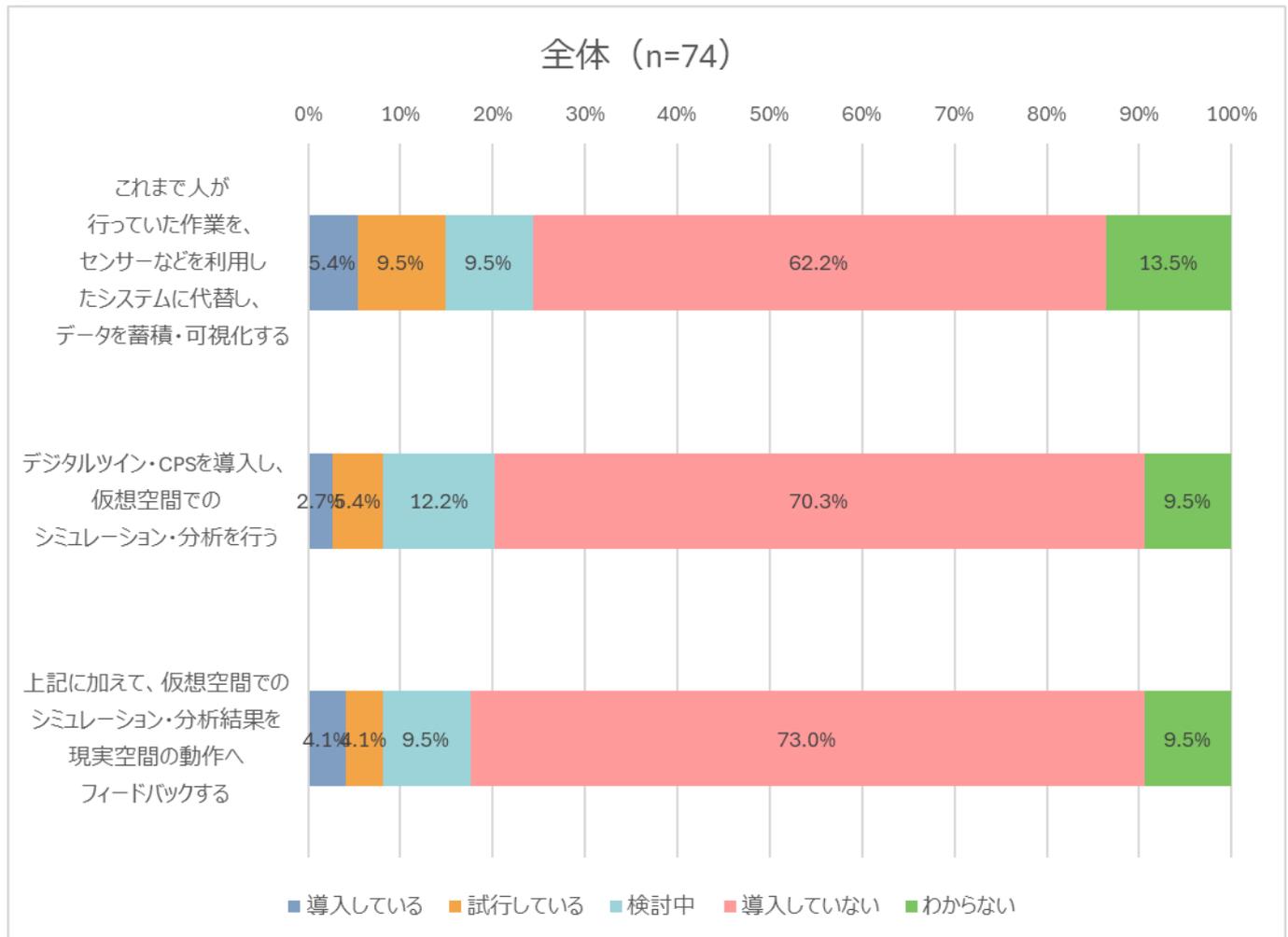
Q2-21 セキュリティガイドライン制定状況



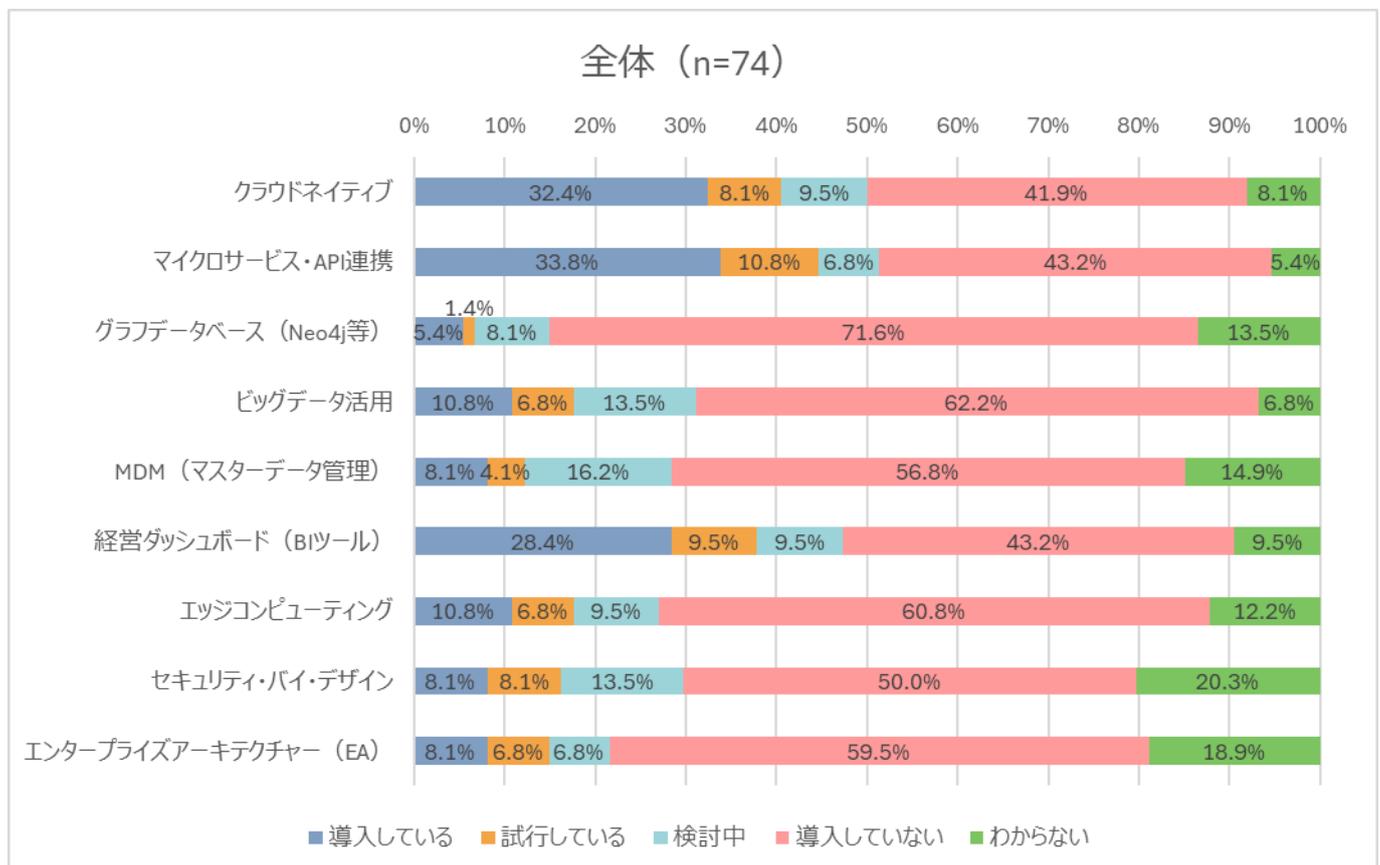
Q2-22 システムリリース時の実施事項



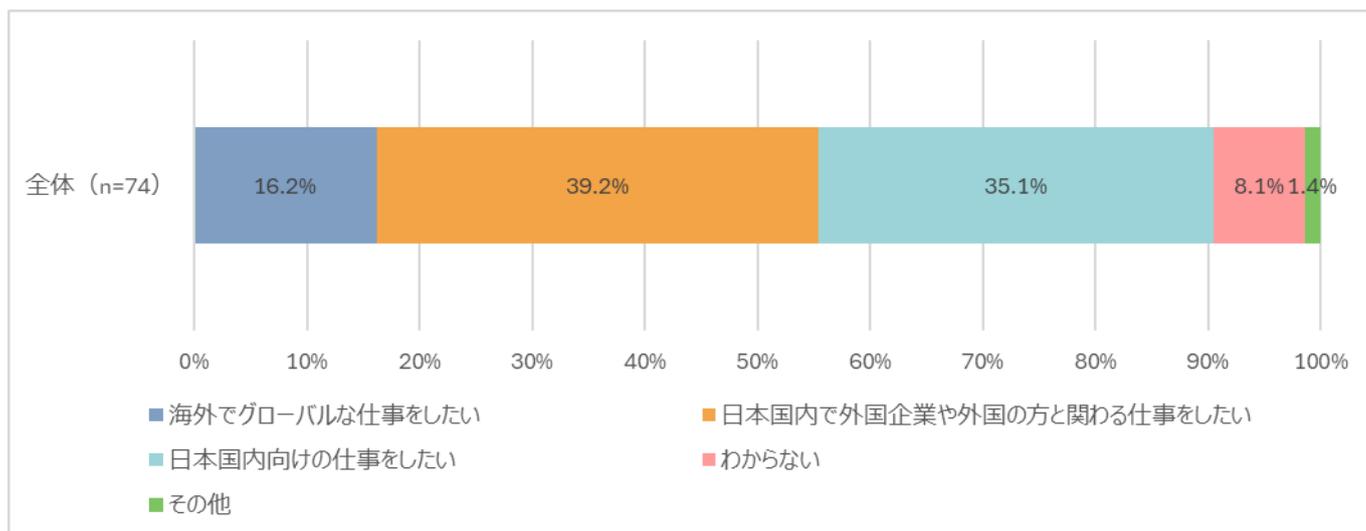
Q2-23 デジタルツインの取り組み状況



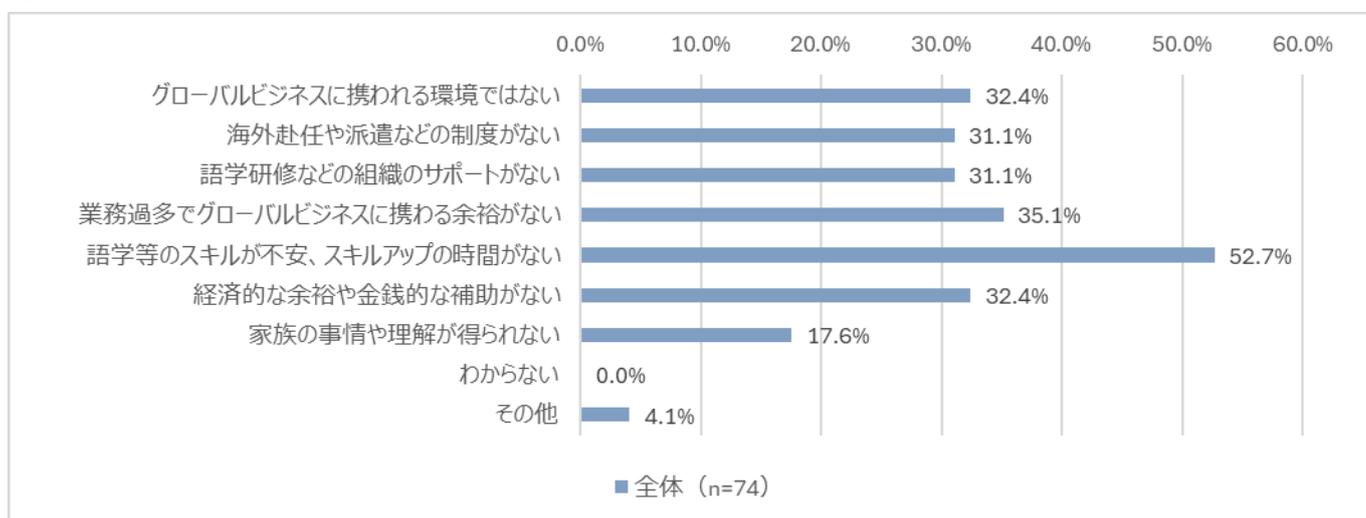
Q2-24 その他テクノロジーの導入状況



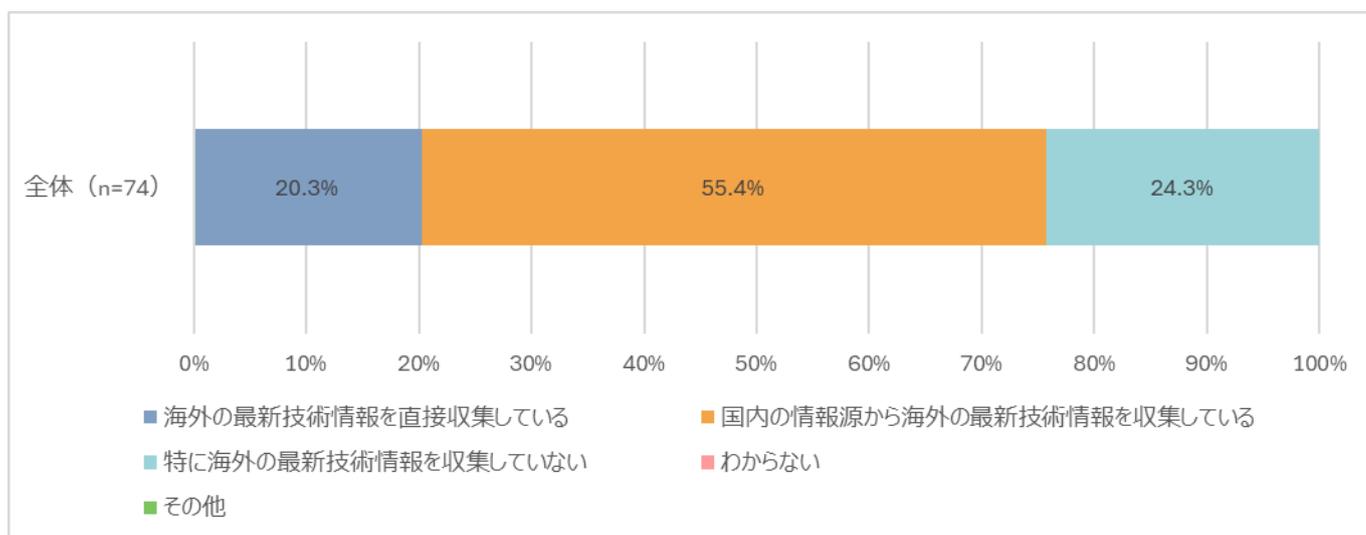
Q2-25 グローバルビジネスへの考え方



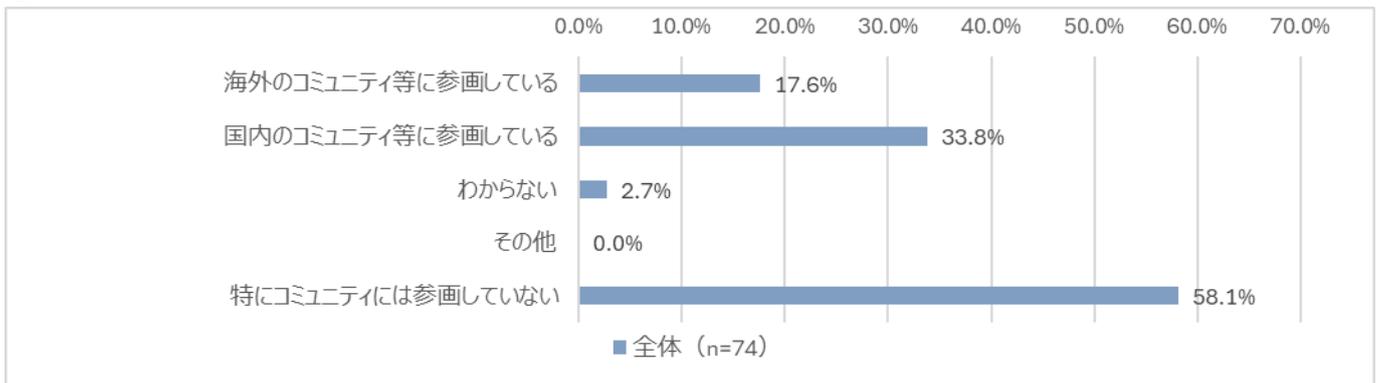
Q2-26 グローバルビジネスの阻害要因



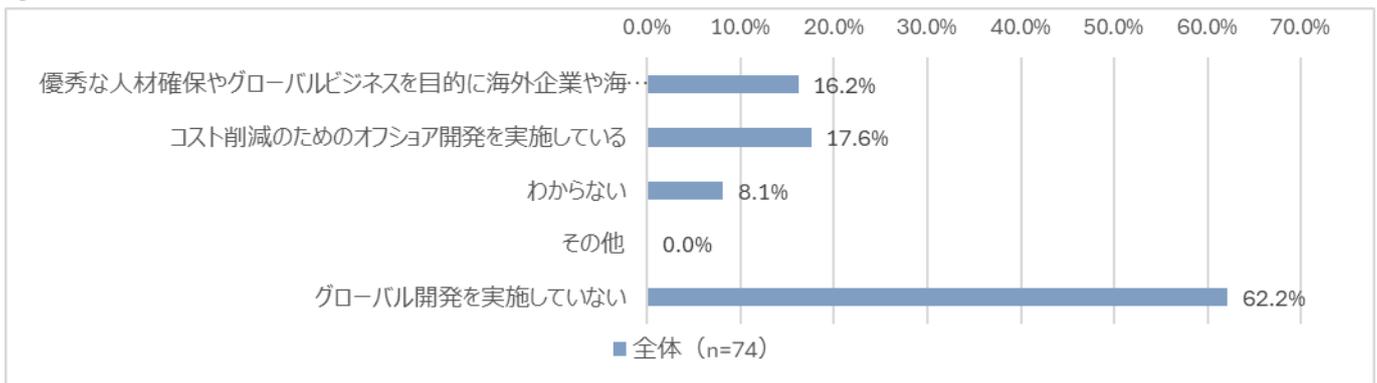
Q2-27 海外の最新技術情報収集の状況



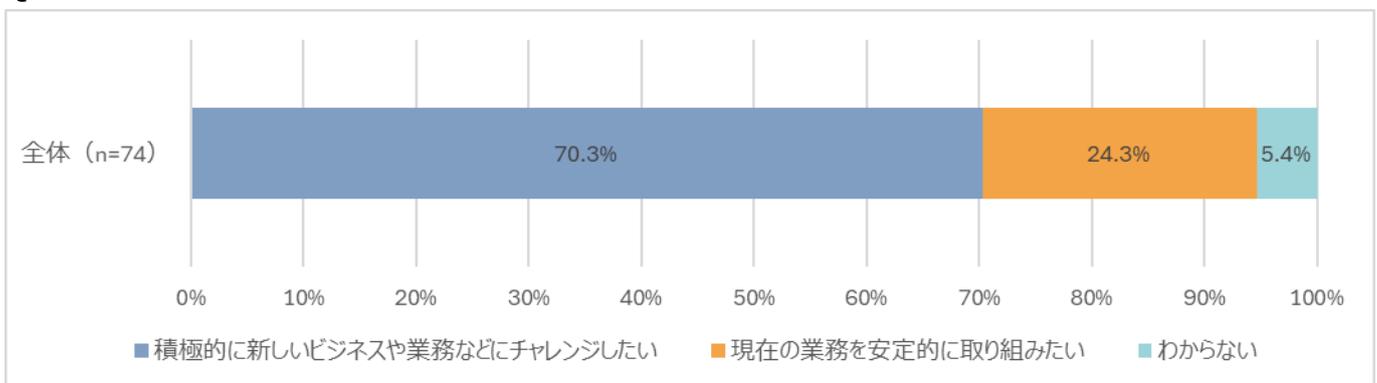
Q2-28 コミュニティへの参画状況



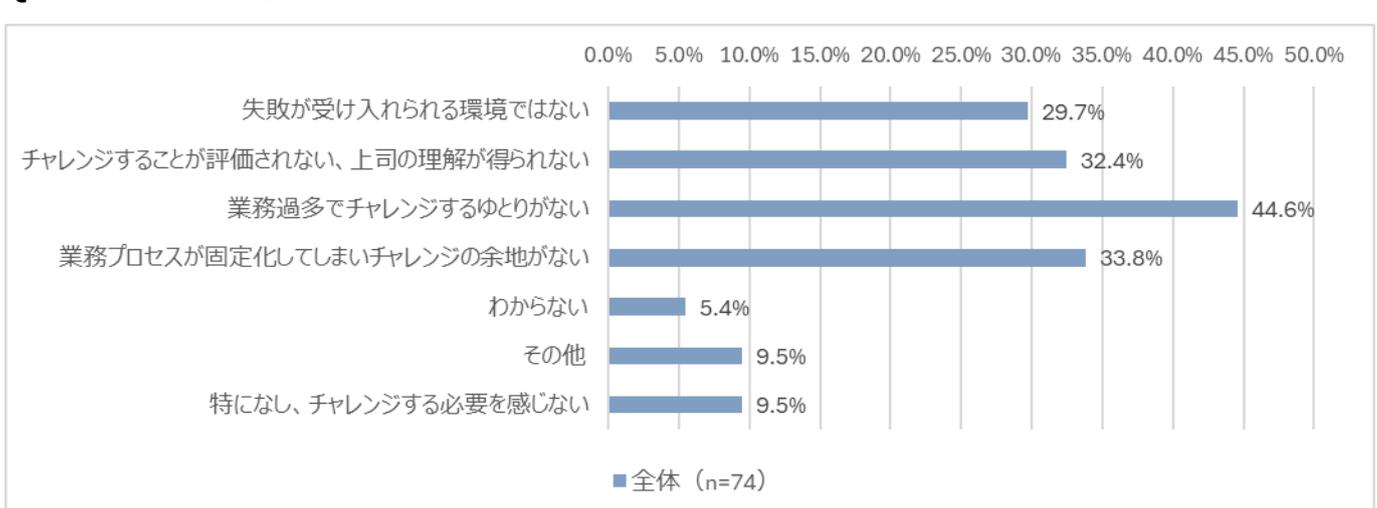
Q2-29 グローバル開発の状況



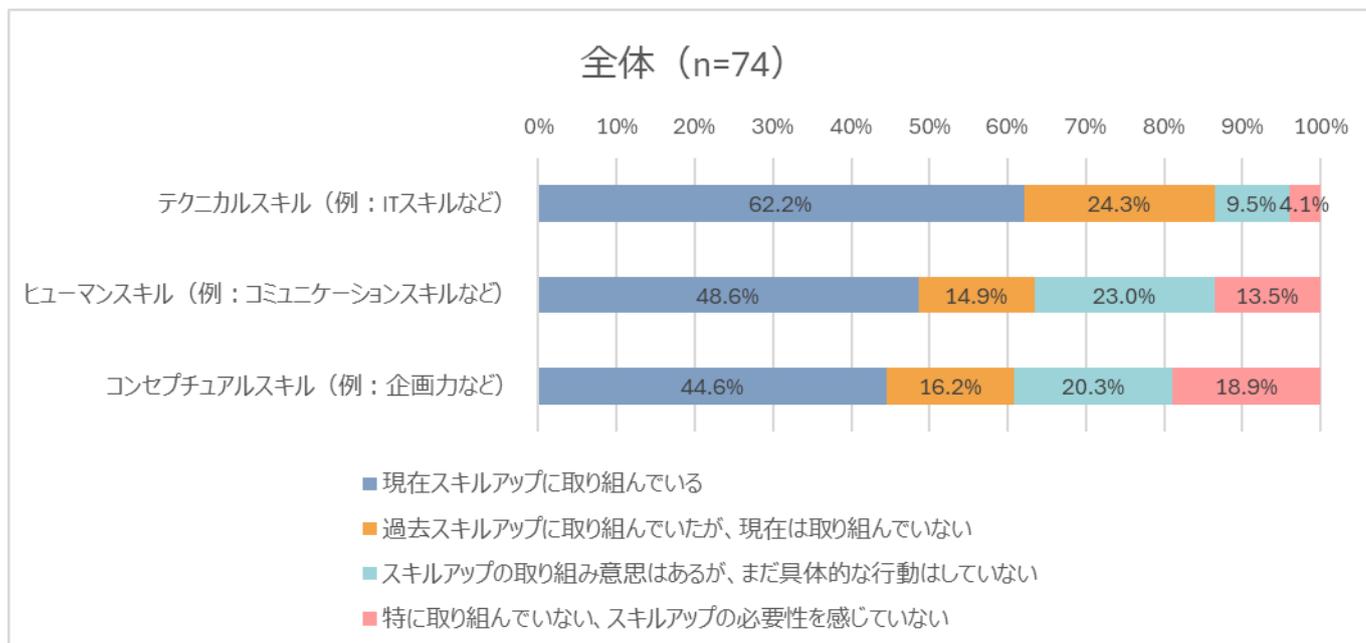
Q2-30 チャレンジへの考え方



Q2-31 チャレンジの阻害要因



Q2-32 スキルアップの取り組み状況



Q2-33 スキルアップの阻害要因

